

森林と人とのなげたい 通信 森倶楽部 21

2021年11月 第232号

私たちは、里山の自然に触れ、その地域の暮らしに学ぶ活動をしています。
長野県安曇野市の長峰山が主な活動場所です。
里山はたくさんの生きもののよりどころです。
たくさんの人と、この豊かな自然を分かち合い、
未来に引き継いでいくことが願いです！

活動から

《蝶の森草原の草刈り》

日 時：10月5日（火）9:30～14:30 天気：晴れ 【蝶の森活動】

参加会員：5人

活動場所：蝶の森

活動内容：草刈り、チョウのルートセンサス

今年は少し早めだが、毎年10月に行なっている蝶の森草原の草刈りを行った。2名は手鎌でオミナエシヤワレモコウの自生エリアを丁寧に刈った。また、刈払機の3名はノコンギク、アキノキリンソウ、タムラソウなど、まだ咲いているチョウの吸蜜植物や今が盛りと咲いているリュウノウギクをできるだけ残し、ほぼすべて刈り終えた。

刈り草は少し水分が抜けたところを見計らって片付ける事にし、昼食をとって解散とした。

午後、今シーズン最後のチョウのルートセンサスを行った。蝶の森では4科7種、長峰山山頂草原では2科5種、疎林化エリアでは2科4種が見られた。

下界は、28℃とかなり暑い日だったが、蝶の森はだいぶ過ごしやすかった。そして、コロナ禍でも密にならず、安全に作業できることは有難いと思った。



《天平自然園草刈り》

日 時：10月19日（火）9:30～12:30 天気：晴れ 【蝶の森活動】

参加会員：5人

活動場所：天平自然園

活動内容：草刈り

10月12日の絆の森の定例活動を雨天の予報で中止にしたため(当日は降らなかった…)、できなかった天平自然園の草刈りを行った。

全員が刈払機を使ったので、正午過ぎには北側の畑の法面まで刈ることができた。刈り草の片付けは次回することにして、遅い昼食を食べて散会とした。

舗装道路沿いの4株のレンゲツツジは他に比べて特に勢いが無く、枯死したような枝が多数見られた。インターネットで調べてみるとレンゲツツジは寒冷には強いが高温や乾燥には弱いとのこと。舗装道路沿いの株が弱ったのはそのせいなのだろうか。また無残にへし折られたような痕跡の株もあり、人為的な様子はないので何らかの動物によるものと考えられるが原因は特定できなかった。このような現象は初めてのことである。勢いのなくなった株の代わりに、6月の草刈りでは刈り払ったが、4ヶ月で30cmほどに成長した元気な株を育てることにした。



《山頂草原の草刈り》

日 時：10月24日（日）9:30～13:30 天気：晴れ 【山頂草原草刈り活動】

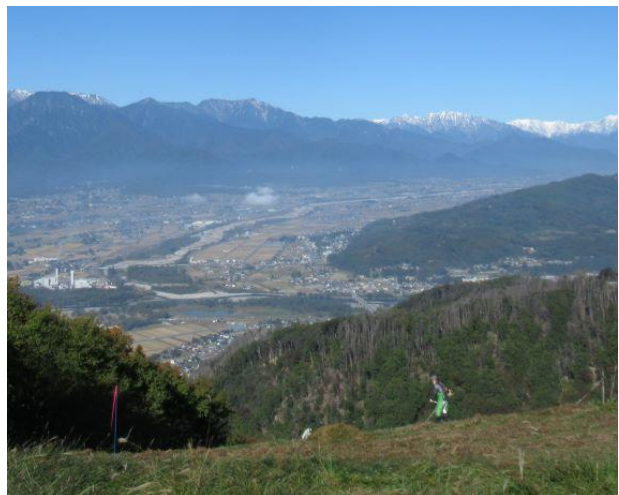
参加会員：9人

活動場所：長峰山山頂草原、堤平

活動内容：草刈り・片付け、堤平草刈り

朝はこの秋一番の冷え込みとなり寒かったが、天気がよく雪をかぶった北アルプスの眺めが素晴らしかった。

年2回実施の長峰山頂草原草刈りのうち2回目の秋の草刈りを行った。参加グループは地元宮中区、パラ・ハングライダーと森倶楽部21だけで、我々が到着した時には既に草刈り作業は始まっていた。我々の分担区域は山頂草原南側の展望台から疎林化エリアまでで、早速草刈りに取り掛かった。刈払機の台数が多かったため、持ち場を割り振って



刈り草の片付け

安全に気を付けながら行き順調に終わることができた。手鎌班は、開花している植物を残すために周りを刈り込み、刈り草を片付ける役を担った。また、刈払いが終了した者から刈り草を林道下へ運び込みすっかりきれいになった。

その後疎林化エリア近くの東屋で早めの昼食をとり、会員から提案のあった堤平のススキの刈払いを12時30分頃に行った。

堤平の北側の森との境付近はススキの丈が高いが倒れているススキも多く、どうやらニホンジカのお休み処になっているのではないかと考えられ

る。すっかり刈り払ったおかげで全体がすっきり見通せて、きのこ園に行くのにスキの藪から何か出てくるのではないかとの不安も払しょくされた。

夢中で作業していて気が付いたら午後1時を過ぎてしまっていた。一般の方や常連のちびっ子の参加がなかったので、午後に予定していたミニ自然観察会は中止とし、スキ刈りと遊歩道の草刈りに専念した。

《作業道の整備》

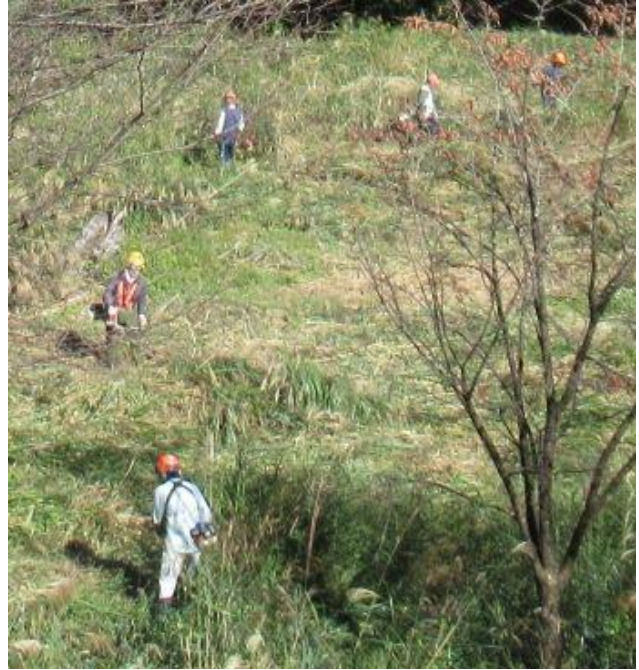
日 時：10月31日（日）9:30～12:00

天気：晴れ 【森林整備活動】

参加会員：8人

活動場所：烏帽子峰馬車道作業道

活動内容：作業道の整備



烏帽子峰の馬車道を矢ノ沢側から入り、途中を左に下る作業道は、平成22年度～24年度に実施した森林整備事業で伐採したニセアカシアやアカマツを運び出すために作られた。去年は時間が取れず整備ができなかったため、久しぶりの整備作業になった。作業道を中心に倒木（約15本）を処理し、作業道の刈り払いを行った。

天平自然園に玉切り椅子がほしいという要望があり、倒木から9個の椅子を作り、自然園まで人力で運び出した。解散後、そこで昼食をしたが、真ん中を少し削ってあり座り心地がよい椅子になった。秋晴れの気持ちのよい日で、安全に作業を行うことができた。



使わない時は
雨が溜らないよう
横にしておく



椅子の座面

玉切り椅子



長峰山山頂から蝶の森への遊歩道は松が伐られて明るくなり、アルプスが眺められるようになった。その遊歩道沿いのまだ色づかない葉を背景にガマズミの赤い実が目に入った。「食べて、食べて」と鳥を誘っているかのようにあったが、私が誘われて実をもいでみた。柔らかくて中から赤い汁が出て来た。食べてみると甘酸っぱく、硬い実の時に比べ格段の美味しさであった。霜が降りる頃熟すこの実は、里山の子たちのおやつとしてばかりでなく、昔から染色に使ったり大根を漬ける時に入れて紅色にするとのこと。今では健康食品の素材として注目されているとの記事も目にした。試してみたくなったが、ガマズミの本意は鳥に食べさせ、種子をあちこちにまき散らしてもらい子孫を増やすことにある気がして、鳥の上前をはねてちょっとだけ口にするだけで我慢しようと思った。



ガマズミの花(5月中旬)

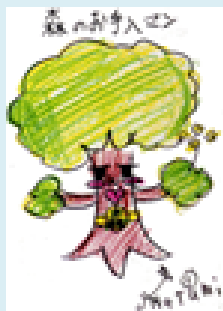
2021年11月・12月活動予定

*未定の活動は例会にて相談して決めます。

	日	行 事	集 合 場 所	時 間
11月	2(火)	蝶の森活動	蝶の森駐車場	9:30 ~
		信州環境カレッジ地域交流会	塩尻市市民交流センター	13:30 ~
	9(火)	蝶の森活動	蝶の森駐車場	9:30 ~
	16(火)	絆の森活動	蝶の森駐車場	9:30 ~
	21(日)	森林整備活動	天平自然園駐車場	9:30 ~
	23(火)	きずなフォーラム	白馬村ウイング 21 ホール	13:00 ~
	28(日)	きより館活動(側溝さらい)	きより館	8:30 ~
ミニ自然観察会		天平の森駐車場	13:00 ~	
12月	7(火)	蝶の森活動(ゼフィルス調査)	蝶の森駐車場	9:30 ~
	11(土)	例会	松南地区公民館	9:30 ~
	19(日)	森林整備活動(作業道整備)	未定	9:30 ~

会員を募集しています！

見学や入会の申し込みは、
随時受け付け中です。
お気軽にお問い合わせください。
一緒によい汗ながしませんか？



- 編集者
特定非営利活動法人
森倶楽部 21 通信チーム
- 発行人 理事長 永田 千恵子
- 発行所 〒399-0033
長野県松本市笹賀 2497-3
- TEL&FAX 0263-58-0360
- メール mori21@yumedia.jp

◇会費 正会員：3,000円 賛助会員：4,000円